

科目名	声優実技研究Ⅴ			科目ナンバリング	VA3V1N05
担当者	小松野希海、他				
担当形態	単独		単位数	3単位	
対象学科	未来創造学科		開設学年	3年次	
開講時期	前期				
選択・必修区分	卒業要件	教職課程	保育士	音楽療法	ディプロマポリシー
	必修				ABF
備考					

授業のテーマ及び到達目標	声優に必要な身体表現や演技力について実践的に学ぶ。自らの声と身体をより深く研究する中で、自分の個性を活かした表現を追及する。			
授業の概要	現役の声優、音響監督等、実際の現場に立つ講師陣から、声優として必要なスキルを実践的に学ぶ。演技力、表現力、本番感覚等、表現者として必要とされる総合的な力を養うための課題に取り組む。自分らしい表現とは何かを追及しながら、現場で適応できる応用力を身に着ける。			
授業計画	回	学習内容	事前学習	事後学習
	1	オリエンテーション	シラバスを読んでおく	授業で学んだ内容を復習、基礎練習、作品創作準備
	2	特別講師による授業	特別講師に出された課題	授業で学んだ内容を復習、基礎練習、作品創作準備
	3	特別講師による授業	特別講師に出された課題	授業で学んだ内容を復習、基礎練習、作品創作準備
	4	特別講師による授業	特別講師に出された課題	授業で学んだ内容を復習、基礎練習、作品創作準備
	5	特別講師による授業	特別講師に出された課題	授業で学んだ内容を復習、基礎練習、作品創作準備
	6	特別講師による授業	特別講師に出された課題	授業で学んだ内容を復習、基礎練習、作品創作準備
	7	特別講師による授業	特別講師に出された課題	授業で学んだ内容を復習、基礎練習、作品創作準備
	8	特別講師による授業	特別講師に出された課題	授業で学んだ内容を復習、基礎練習、作品創作準備

	9	特別講師による授業	特別講師に出された課題	授業で学んだ内容を復習、基礎練習、作品創作準備
	10	特別講師による授業	特別講師に出された課題	授業で学んだ内容を復習、基礎練習、作品創作準備
	11	特別講師による授業	特別講師に出された課題	授業で学んだ内容を復習、基礎練習、作品創作準備
	12	特別講師による授業	特別講師に出された課題	授業で学んだ内容を復習、基礎練習、作品創作準備
	13	特別講師による授業	特別講師に出された課題	授業で学んだ内容を復習、基礎練習、作品創作準備
	14	特別講師による授業	特別講師に出された課題	授業で学んだ内容を復習、基礎練習、作品創作準備
	15	まとめ	特別講師に出された課題	授業を経て気づいたことをレポートにまとめる

使用教科書	適宜資料を配布する
参考書・参考資料等	

成績評価基準	評価方法	割合	評価のポイント
	平常点	40%	出席、課題への積極的な取り組み
	レポート	60%	授業・課題を通しての気づきや学びを書く

科目名	声優実技研究Ⅵ			科目ナンバリング	VA3V1N06
担当者	小松野希海、他				
担当形態	単独			単位数	3単位
対象学科	未来創造学科			開設学年	3年次
開講時期	後期				
選択・必修区分	卒業要件	教職課程	保育士	音楽療法	ディプロマポリシー
	必修				ABF
備考					

授業のテーマ及び到達目標	声優に必要な身体表現や演技力について実践的に学ぶ。自らの声と身体をより深く研究する中で、自分の個性を活かした表現を追及する。			
授業の概要	現役の声優、音響監督等、実際の現場に立つ講師陣から、声優として必要なスキルを実践的に学ぶ。演技力、表現力、本番感覚等、表現者として必要とされる総合的な力を養うための課題に取り組む。自分らしい表現とは何かを追及しながら、現場で適応できる応用力を身に着ける。			
授業計画	回	学習内容	事前学習	事後学習
	1	オリエンテーション	シラバスを読んでおく	授業で学んだ内容を復習、基礎練習、作品創作準備
	2	特別講師による授業	特別講師に出された課題	授業で学んだ内容を復習、基礎練習、作品創作準備
	3	特別講師による授業	特別講師に出された課題	授業で学んだ内容を復習、基礎練習、作品創作準備
	4	特別講師による授業	特別講師に出された課題	授業で学んだ内容を復習、基礎練習、作品創作準備
	5	特別講師による授業	特別講師に出された課題	授業で学んだ内容を復習、基礎練習、作品創作準備
	6	特別講師による授業	特別講師に出された課題	授業で学んだ内容を復習、基礎練習、作品創作準備
	7	特別講師による授業	特別講師に出された課題	授業で学んだ内容を復習、基礎練習、作品創作準備
	8	特別講師による授業	特別講師に出された課題	授業で学んだ内容を復習、基礎練習、作品創作準備

	9	特別講師による授業	特別講師に出された課題	授業で学んだ内容を復習、基礎練習、作品創作準備
	10	特別講師による授業	特別講師に出された課題	授業で学んだ内容を復習、基礎練習、作品創作準備
	11	特別講師による授業	特別講師に出された課題	授業で学んだ内容を復習、基礎練習、作品創作準備
	12	特別講師による授業	特別講師に出された課題	授業で学んだ内容を復習、基礎練習、作品創作準備
	13	特別講師による授業	特別講師に出された課題	授業で学んだ内容を復習、基礎練習、作品創作準備
	14	特別講師による授業	特別講師に出された課題	授業で学んだ内容を復習、基礎練習、作品創作準備
	15	まとめ	特別講師に出された課題	授業を経て気づいたことをレポートにまとめる

使用教科書	適宜資料を配布する
参考書・参考資料等	

成績評価基準	評価方法	割合	評価のポイント
	平常点	40%	出席、課題への積極的な取り組み
	レポート	60%	授業・課題を通しての気づきや学びを書く

科目名	ボーカル実技Ⅴ			科目ナンバリ	VA1V1E12
担当者	石本 皓資				
担当形態	単独			単位数	2単位
対象学科	未来創造学科			開設学年	3年次
開講時期	前期				
選択・必修区分	卒業要件	教職課程	保育士	音楽療法	ディプロマポリシー
	※				ABCDEF
備考	※声優コース必修				
授業のテーマ及び到達目標	解剖学など科学的なメソッドをベースとし、発声の基本的なメカニズムの学習を促し、自分自身の知識に入れ、情報過多な現代社会の中で正しい情報を取捨選択できる能力を形成していくことを課題として取り入れる。なぜ自分の声がこうなっているのか分析できる能力の獲得を根底におきながら、基盤である地声と裏声の形成をしていくことを重視していき、発声の基礎が習得できた後は最新のポップス歌唱に必要な知識と技術を習得、様々な声の音色を奏でられるようにした上で歌唱法を獲得していく。				
授業の概要	呼吸の理解、腹式呼吸のコントロール、地声の形成、裏声の形成、胸部共鳴、咽頭腔共鳴、口腔共鳴、鼻腔共鳴、頭部共鳴、声量の獲得、声区の理解、換声点の理解、音程の正確さの向上、リズム感の向上、歌詞の読み解き方、コード理論の基礎、様々な声の獲得(チェストボイス、ヘッドボイス、エッジボイス、ウィスパーボイス、ファリンジャルボイス、ネイザル、ロウラリ、ハイラリ、ベルティングボイス、ミックスボイス、ラスピーボイス)様々な歌唱法の獲得(ビブラート、フェイク、ベンドアップ、フォール)				
授業計画	回	学習内容		事前学習	事後学習
	1	オリエンテーション		シラバスを読む	今期分の授業内容の説明
	2	総合練習(ブレス リズムトレ 発声練習 歌唱指導)		実技の復習	今回分の練習
	3	総合練習(ブレス リズムトレ 発声練習 歌唱指導)		実技の復習	今回分の練習
	4	総合練習(ブレス リズムトレ 発声練習 歌唱指導)		実技の復習	今回分の練習
	5	現在の歌唱レベルの測定、発表課題を見つける		実技の復習	自分の課題と向き合う
	6	総合練習(ブレス リズムトレ 発声練習 歌唱指導)		課題に対しての自己評価	今回分の練習
	7	総合練習(ブレス リズムトレ 発声練習 歌唱指導)		実技の復習	今回分の練習

	8	総合練習(ブレス リズムトレ 発声練習 歌唱指導)	実技の復習	今回分の練習
	9	総合練習(ブレス リズムトレ 発声練習 歌唱指導)	実技の復習	今回分の練習
	10	現在の歌唱レベルの測定、発表課題を見つける	課題に対しての自己評価	自分の課題と向き合う
	11	総合練習(ブレス リズムトレ 発声練習 歌唱指導)	実技の復習	今回分の練習
	12	総合練習(ブレス リズムトレ 発声練習 歌唱指導)	実技の復習	今回分の練習
	13	総合練習(ブレス リズムトレ 発声練習 歌唱指導)	実技の復習	今回分の練習
	14	総合練習(ブレス リズムトレ 発声練習 歌唱指導)	実技の復習	今回分の練習
	15	まとめ(課題曲のソロ歌唱による試験)	試験で歌唱する課題曲の練習	発声練習、授業で歌唱した課題曲の練習
使用教科書	講師作成資料配布			
参考書・参考資料等				
成績評価基準	評価方法		割合	評価のポイント
	平常点		20%	出席、課題への積極的な取り組み
	課題発表		40%	授業を通して学んだことを活かし発表する
	試験		40%	全授業を通して学んだことを活かし発表する

科目名	ボーカル実技Ⅵ			科目ナンバリ	VA1V1E11
担当者	石本 皓資				
担当形態	単独			単位数	2単位
対象学科	未来創造学科			開設学年	3年次
開講時期	後期				
選択・必修区分	卒業要件	教職課程	保育士	音楽療法	ディプロマポリシー
	※				ABCDEF
備考	※声優コース必修				
授業のテーマ及び到達目標	解剖学など科学的なメソッドをベースとし、発声の基本的なメカニズムの学習を促し、自分自身の知識に入れ、情報過多な現代社会の中で正しい情報を取捨選択できる能力を形成していくことを課題として取り入れる。なぜ自分の声がこうなっているのか分析できる能力の獲得を根底におきながら、基盤である地声と裏声の形成をしていくことを重視していき、発声の基礎が習得できた後は最新のポップス歌唱に必要な知識と技術を習得、様々な声の音色を奏でられるようにした上で歌唱法を獲得していく。				
授業の概要	呼吸の理解、腹式呼吸のコントロール、地声の形成、裏声の形成、胸部共鳴、咽頭腔共鳴、口腔共鳴、鼻腔共鳴、頭部共鳴、声量の獲得、声区の理解、換声点の理解、音程の正確さの向上、リズム感の向上、歌詞の読み解き方、コード理論の基礎、様々な声の獲得(チェストボイス、ヘッドボイス、エッジボイス、ウィスパーボイス、ファリンジャルボイス、ネイザル、ロウラリ、ハイラリ、ベルティングボイス、ミックスボイス、ラスピーボイス)様々な歌唱法の獲得(ビブラート、フェイク、ベンドアップ、フォール)				
授業計画	回	学習内容		事前学習	事後学習
	1	オリエンテーション		シラバスを読む	今期分の授業内容の説明
	2	総合練習(ブレス リズムトレ 発声練習 歌唱指導)		実技の復習	今回分の練習
	3	総合練習(ブレス リズムトレ 発声練習 歌唱指導)		実技の復習	今回分の練習
	4	総合練習(ブレス リズムトレ 発声練習 歌唱指導)		実技の復習	今回分の練習
	5	現在の歌唱レベルの測定、発表課題を見つける		実技の復習	自分の課題と向き合う
	6	総合練習(ブレス リズムトレ 発声練習 歌唱指導)		課題に対しての自己評価	今回分の練習
	7	総合練習(ブレス リズムトレ 発声練習 歌唱指導)		実技の復習	今回分の練習

	8	総合練習(ブレス リズムトレ 発声練習 歌唱指導)	実技の復習	今回分の練習
	9	総合練習(ブレス リズムトレ 発声練習 歌唱指導)	実技の復習	今回分の練習
	10	現在の歌唱レベルの測定、発表課題を見つける	課題に対しての自己評価	自分の課題と向き合う
	11	総合練習(ブレス リズムトレ 発声練習 歌唱指導)	実技の復習	今回分の練習
	12	総合練習(ブレス リズムトレ 発声練習 歌唱指導)	実技の復習	今回分の練習
	13	総合練習(ブレス リズムトレ 発声練習 歌唱指導)	実技の復習	今回分の練習
	14	総合練習(ブレス リズムトレ 発声練習 歌唱指導)	実技の復習	今回分の練習
	15	まとめ(課題曲のソロ歌唱による試験)	試験で歌唱する課題曲の練習	発声練習、授業で歌唱した課題曲の練習
使用教科書	講師作成資料配布			
参考書・参考資料等				
成績評価基準	評価方法		割合	評価のポイント
	平常点		20%	出席、課題への積極的な取り組み
	課題発表		40%	授業を通して学んだことを活かし発表する
	試験		40%	全授業を通して学んだことを活かし発表する

科目名	声優業界研究			科目ナンバリング	VA3V1N29
担当者	小松野希海、藤本直樹、他				
担当形態	単独			単位数	2単位
対象学科	未来創造学科			開設学年	3年次
開講時期	前期				
選択・必修区分	卒業要件	教職課程	保育士	音楽療法	ディプロマポリシー
	必修				ABF
備考					

授業のテーマ及び到達目標	声優業界等の様々な立場の方からお話を聞き、声優業界への知見を深める。			
授業の概要	活躍する声優や、声優業界を支えるスタッフ、プロデューサー、マネージャーなど、声優業界に精通する講師の方々から、業界の現状や、声優に何が求められているかなどを学ぶ。			
授業計画	回	学習内容	事前学習	事後学習
	1	オリエンテーション	シラバスを読んでおく	業界について自分なりに調べる
	2	ゲスト講師による特別授業	ゲスト講師からの課題	授業を通しての気づきや学びを書く
	3	ゲスト講師による特別授業	ゲスト講師からの課題	授業を通しての気づきや学びを書く
	4	ゲスト講師による特別授業	ゲスト講師からの課題	授業を通しての気づきや学びを書く
	5	ゲスト講師による特別授業	ゲスト講師からの課題	授業を通しての気づきや学びを書く
	6	ゲスト講師による特別授業	ゲスト講師からの課題	授業を通しての気づきや学びを書く
	7	ゲスト講師による特別授業	ゲスト講師からの課題	授業を通しての気づきや学びを書く
	8	ゲスト講師による特別授業	ゲスト講師からの課題	授業を通しての気づきや学びを書く

	9	ゲスト講師による特別授業	ゲスト講師からの課題	授業を通しての気づきや学びを書く
	10	ゲスト講師による特別授業	ゲスト講師からの課題	授業を通しての気づきや学びを書く
	11	ゲスト講師による特別授業	ゲスト講師からの課題	授業を通しての気づきや学びを書く
	12	ゲスト講師による特別授業	ゲスト講師からの課題	授業を通しての気づきや学びを書く
	13	ゲスト講師による特別授業	ゲスト講師からの課題	授業を通しての気づきや学びを書く
	14	ゲスト講師による特別授業	ゲスト講師からの課題	授業を通しての気づきや学びを書く
	15	ゲスト講師による特別授業	ゲスト講師からの課題	授業全体を通しての気づきや学びを書く

使用教科書	適宜資料を配布する
参考書・参考資料等	

成績評価基準	評価方法	割合	評価のポイント
	レポート	60%	授業を受けての気づき
	平常点	40%	出席、授業への取り組み方

科目名	芸能メディア演習			科目ナンバリング	VA3V1N30
担当者	小松野希海、藤本直樹、他				
担当形態	単独			単位数	2単位
対象学科	未来創造学科			開設学年	3年次
開講時期	後期				
選択・必修区分	卒業要件	教職課程	保育士	音楽療法	ディプロマポリシー
	必修				ABF
備考					

授業のテーマ及び到達目標	声優業界等の様々な立場の方からお話を聞き、声優業界への知見を深める。			
授業の概要	活躍する声優や、声優業界を支えるスタッフ、プロデューサー、マネージャーなど、声優業界に精通する講師の方々から、業界の現状や、声優に何が求められているかなどを学ぶ。			
授業計画	回	学習内容	事前学習	事後学習
	1	オリエンテーション	シラバスを読んでおく	業界について自分なりに調べる
	2	ゲスト講師による特別授業	ゲスト講師からの課題	授業を通しての気づきや学びを書く
	3	ゲスト講師による特別授業	ゲスト講師からの課題	授業を通しての気づきや学びを書く
	4	ゲスト講師による特別授業	ゲスト講師からの課題	授業を通しての気づきや学びを書く
	5	ゲスト講師による特別授業	ゲスト講師からの課題	授業を通しての気づきや学びを書く
	6	ゲスト講師による特別授業	ゲスト講師からの課題	授業を通しての気づきや学びを書く
	7	ゲスト講師による特別授業	ゲスト講師からの課題	授業を通しての気づきや学びを書く
	8	ゲスト講師による特別授業	ゲスト講師からの課題	授業を通しての気づきや学びを書く

	9	ゲスト講師による特別授業	ゲスト講師からの課題	授業を通しての気づきや学びを書く
	10	ゲスト講師による特別授業	ゲスト講師からの課題	授業を通しての気づきや学びを書く
	11	ゲスト講師による特別授業	ゲスト講師からの課題	授業を通しての気づきや学びを書く
	12	ゲスト講師による特別授業	ゲスト講師からの課題	授業を通しての気づきや学びを書く
	13	ゲスト講師による特別授業	ゲスト講師からの課題	授業を通しての気づきや学びを書く
	14	ゲスト講師による特別授業	ゲスト講師からの課題	授業を通しての気づきや学びを書く
	15	ゲスト講師による特別授業	ゲスト講師からの課題	授業全体を通しての気づきや学びを書く

使用教科書	適宜資料を配布する
参考書・参考資料等	

成績評価基準	評価方法	割合	評価のポイント
	レポート	60%	授業を受けての気づき
	平常点	40%	出席、授業への取り組み方